

# アイデアの名称 安心・安全・お得に本を買えるアプリ

## ● アイディアの概要

### ■ 従来であれば・・・

- ・本屋さんにおいて長時間立ち読み客がいると、その近くに気になる本があっても本を手にとることが難しくなる。
- ・現在のような新型コロナウイルスが蔓延する世における観点から、**直接手に取って本は読みたくない。**
- ・**どんな本かは買ってみたいと分からない**場合が多い。

### ■ アプリがあれば・・・

- ・第一に本屋さんが売りたい本や、昨今人気のある本に関してはガラスケースなど安易に手に取れないショウウィンドウに入れておき、POPにQRコードを付けておくことが前提。

- ① QRを読み取ることでその本に関する要約を閲覧することが出来る。
- ② 要約を読むことができることから、**どんな本か分かり購買意欲が上がる**と考えられる。
- ③ 本屋さんが売りたい本などショウウィンドウに展示した本に限り、**購入後にアプリ内でISBN(国際標準図書番号)コードと本屋さんで該当の本を購入したレシートに記載されているコードを入力し該当する本に関する口コミを書き込むことで50P獲得でき、500Pで500円分の本屋さんで使用できる電子クーポンを発行。**次回以降に本を購入する際に本屋で利用可能。
- ④ 本屋さんの規模などでショウウィンドウのケースなどを多数設置が出来ず、本の展示量は限定されますが、感染症予防の観点から**誰かが読んだ後ではない本を手に入れることが出来る。**  
(類似するサービス:<https://www.jiji.com/jc/article?k=2020111400166&g=eco>)

## ● アイディアのポイント

### ① 市場性・実現可能性

本屋さん注目している観点から年齢層は様々であると考えます。採算の見込みとしては、該当する本に関する要約を読むことが出来ることからどんな内容の本であるかが分かり、売上げが上がると思います。また、人気な本なども要約を読むことが出来るので、長時間立ち読みする人々を短時間でさらには携帯を見るだけでいいことから、他のお客さんも気軽にその本に出逢うことができ、売上げにもつながると考えます。

### ② 新規性・独創性

実際に全国の書店約300店舗において「非接触型立ち読みコーナー」というものが開設され、QRを読み取ることで該当する本の要約を読むことが出来るサービスは誕生しています。しかし、そのサービスにおいてはビジネス書に限定されています。私が考えたアイデアではビジネス書だけでなく、現在人気であるアニメの本やビジネス書以外も考えています。また、本屋さんが売りたい本や人気のある本などに絞りに、ショウウィンドウに展示する形を取ることで、万引きも防げると考えます。

### ③ アイディアのおもしろさ

重要なポイントとしては、QRを読み込むことで気になる本の要約を非接触で読むことができ、購買意欲を向上にもつながります。また、既存のサービスではビジネス書限定とされているのでビジネス書以外にも拡大させ、本屋さんが売りたい本や人気な本を選んで売り込み商品としてショウウィンドウに展示することで、目に付きやすく万引き防止になると考えます。